

京都検定 公開テーマよもやま話

第20回

京都検定講演会講師による「よもやま話」。
京都検定を通じて、京都の魅力を再発見しましょう。

第25回京都検定1級公開テーマ「法然上人」

法然上人が広めた希望の光



山村 純也
株式会社らくたび
代表取締役

平安時代の末、美作国(現在の岡山県)に生まれた法然上人は、13歳で比叡山に入ります。その学識は比叡山に知れ渡りましたが、とれだけ修行や勉強を重ねても悟りは開けず苦悩します。さらに、清凉寺(右京区)にある三國伝来の釈迦如来像を前に修行を行った際、その道中で生活に悩み苦しむ民衆の姿を見て、

民衆の姿を見て、

全ての人を救う
仏教の必要性を
感じました。

あらゆる經典

を読み続けた法
然上人は、唐(中
国)の僧・善導大
師が書いた『観
無量寿経疏』の
中にある「一心に
南無阿弥陀仏」

を唱えれば、必ず阿弥陀仏に導かれて極楽へ生まれ変われる」という専修念仏の教えを見つけたのです。意を決した法然上人は、比叡山を下りて東山吉水(現在の安養寺付近)に草庵を建て、民衆にお念仏の教えを説き始めます。この新しい教えは、天災や内乱、飢餓、疫病等で絶望の淵にいた民衆に圧倒的な支持を得て瞬く間に広がり、多くの民衆が法然の教えに救われました。しかし、急な勢力拡大は旧仏教勢力の反感を呼び、弟子が後鳥羽上皇の怒りをかう事件を起こしたことをきっかけに讃岐国(現在の香川県)へ流されます(建永の法難)。5年のうちに罪は許されて京都へ戻りますが、80歳で入寂しました。法然上人の教えは「浄土宗」という教団となって大きく発展を遂げ、今年2024年には、開宗850年

を迎えました。現在京都府内には、浄土宗総本山である知恩院(東山区)をはじめ、金戒光明寺(左京区)、百萬遍知恩寺(左京区)、清浄華院(上京区)を加えた四箇本山や、西山禅林寺派総本山の禅林寺(左京区)、誓願寺(中京区)、粟生光明寺(長岡京市)が集中。さらに法然上人ゆかりの二十五霊場では、先にあげた本山を含め、清水寺阿弥陀堂(東山区)、正林寺(東山区)、源光寺(伏見区)、二尊院(右京区)、月輪寺(右京区)、法然寺(右京区)、勝林院(左京区)といった半数あまりが点在しています。法然上人が見いだした、人々の救済のために勇気をもって広めた浄土の教えは、この京都で生まれ、現在も多くの人々を希望の世界へ導いているのです。

※京都・観光文化検定試験®、京都検定®およびそのロゴマークは、京都商工会議所の商標です。無断で使用することはできません。

第25回 京都検定の
申し込みを

8月16日(金)より

開始します!

試験日

2024年12月8日(日)

〔3級〕10時

〔2級・1級〕13時30分

会場

京都市内・東京都内の施設

試験級・受験料

〔3級〕3850円(団体3080円)

〔2級〕4950円(団体3960円)

〔1級〕7700円(団体6160円)

※団体割引については、1団体で10名以上の受験者をとおりまとめてお申し込みいただくことが条件。

申込期間

〔個人〕8月16日(金)～10月21日(月)

〔団体〕8月16日(金)～10月10日(木)

公開テーマ

〔3級〕京の年末年始

〔2級〕紫式部と京都

〔1級〕法然上人



▲京都検定の
詳細はこちら
または

京都検定

検索

※京都検定では「公開テーマ」に関する問題が各級10問出題されます。